

視能訓練士科 3つのポリシー

ディプロマポリシー(卒業までに身に付けるべき資質)

建学の理念に基づき専門職業人として必要となる知識・技術・態度、考え方をもち、社会に貢献できる人材を養成します。

1. 視能訓練士として必要な知識・技術を身に付け国家資格を取得する。
2. 視能訓練士として全人的視点を有するとともに、チームで働くコミュニケーション力を身に付けている。
3. 向上心と探究心を持ち、自らの課題に能動的に取り組む力を有している。
4. 他者や異文化を認め、広い視野を備えた国際感覚を身に付けている。

カリキュラムポリシー(教育課程の編成、実施方針)

専門職業教育とキャリア教育を体系的に一体化した職業人教育カリキュラムと国際感覚を身に付ける国際教育カリキュラムを提供します。

また、科目群は基礎科目群、専門基礎分野科目群、専門分野科目群に大きく分類し、それぞれの科目内容の持つ教育的な性格、位置づけを明確にします。

1. 産学連携による実習を重視したカリキュラムを提供する。
2. 専門基礎知識・技術を身に付けるプログラムを提供する。
3. グローバル化の中、国際人としての基礎プログラムを提供する。
4. 「基礎科目群」は自分の適正を把握し、「目的意識」持って学習に取り組む姿勢の修得、学習へのモチベーションを向上する科目群として編成する。
「基礎専門科目群」は視能訓練士としてプロに必要な態度、思考、倫理と基礎となる専門知識・技術を身に付け、疑問や課題について考えを深めていく科目群とする。
「専門分野科目群」は専門知識・技術を基に考え、より実践的に学ぶプログラム群となる。専門知識を現場で応用し、役立てる力を育てる。また実際の現場での実習体験を通して技術、知識の向上を図る。
5. 成績評価は、科目の特性に応じて適切かつ多様な評価方法と基準を設ける。

アドミッションポリシー(求める人材像)

視能訓練士科で学ぶことを強く望み、資格取得や専門就職に向けて、強い意欲を持って取り組むことのできる以下の人材を受け入れます。

1. 視能訓練士を目指す者として使命と責任を自覚し、自然、生命、人間に対して敬愛の念を持ち、人間尊重の精神と豊かな人間性を持つ人。
2. 必要な専門的知識と技術・態度を修得し、社会の変化に応じ自己研鑽・生涯学習に努め、視能訓練士として社会に貢献することを目指す人。